

彙報

昭和五十八年一月から昭和六十年三月までの東京大学百年史編集室における事業の概要は次のとおりである。

〈資料収集〉

○学内資料の調査・収集

- ・昭和58年3月、総合図書館地下保存書庫見学、資料引取り。
- ・学生部旧蔵のピアノの修理費用等につき調査。
- ・昭和58年6月、渡辺洪基東京大学関係文書を調査。
- ・昭和58年10月、秋吉英敏氏所蔵の明治27年の卒業証書を写真撮影。
- ・昭和58年11月、法学部研究室・「占領体制研究会」資料閲覧。
- ・昭和59年4月、農学部にて同学部本郷移転問題関係資料を調査。
- ・昭和59年5月、庶務部学務課にて、学位授与数につき調査。
- ・昭和59年9月、総合図書館保存書庫の改装に伴い、それまで保存書庫に収納されていた庶務部資料のうち刊本を中心に段ボール箱約30箱を受入れ。

○学外資料の調査・収集

- ・昭和58年1月、宮島貞光氏より、宮島清関係資料調査のため『向陵時報』を借用。
- ・昭和58年3月、清水文彦氏を訪問、「長与又郎日記」の件。
- ・昭和58年6月、国立国会図書館憲政資料室にて森有礼、渡辺洪基、品川弥二郎、阪谷芳郎各文書の調査。
- ・昭和58年6月、〃滝川事件50周年記念の集い〃に参加。
- ・昭和58年10月、国立教育研究所調査。戦後教育改革関係資料を調査。
- ・昭和58年12月、外山正一遺族、外山高志氏を訪問。写真三葉借用、複写。
- ・昭和58年12月、国立国会図書館にて蕃書調所・開成所の校印調査。
- ・昭和59年1月、日本地図センターより『東京大学百年史 通史一』口絵掲載のため地図のフィルム借用。
- ・昭和59年4月、国立公文書館で、新規公開された昭和12〜25年の『公文類集』の東京大学関係資料を調査・複写。
- ・昭和59年6月、学内販売店金星堂(旧佐野時計店)から東京大学関係の写真借用。

○ききとり調査

- ・昭和59年3月、庶務部庶務課課長補佐清水洋美氏を囲み、大学文書館について懇談会を開催。
- ・昭和59年4〜5月、元総長の遺族等を訪問。外山高志氏(外山正一)、佐藤ひさ氏(佐藤寛次)、加藤貞氏(加藤弘之)、水野政一氏(水野鍊太郎)、大久保利謙氏(東京大学百年史編集委員会学外委員)。
- ・昭和60年2月、元総長菊池大麓遺族、菊池綾子氏よりききとり。

○資料の寄贈等

- ・昭和58年2月、大田区在住の医師小関清氏より山川健次郎書簡(表装済み)の寄贈をうける。
- ・昭和58年2月、旧職員井口貞寛氏より『大型計算機センター設置に至る経緯について』(40年8月)の複写を拝領。
- ・昭和58年2月、元史料編纂所長彌永貞三氏より改革委員会資料等を受領。
- ・昭和58年12月、元総長林健太郎氏より今井登志喜「大内事件に関する資料」の寄贈をうける。
- ・昭和58年12月、教育学部より『矢内原文庫』(ロッカー15本分)を受入れ。
- ・昭和60年3月、理学部助教小堀敏氏より大学紛争関係の資料の寄贈をうける。

○諸展示会の見学

- ・昭和58年3月、憲政記念館「西園寺公望と原敬特別展」見学。
- ・昭和58年9月、11月、昭和59年11月、国立歴史民俗博物館見学。
- ・昭和58年10月、国立公文書館展示会「明治・大正事件史」見学。
- ・昭和58年11月、史料編纂所「第27回史料展覧会」見学。
- ・昭和59年5月、東京大学懐徳館見学会に参加。
- ・昭和59年5月、国立公文書館展示会「内閣文庫所蔵資料 鎖国時代の異国事情展——世界に開く小さな窓——」見学。
- ・昭和60年3月、憲政記念館「昭和初期の政党政治と四人宰相特別展」見学。

△編集刊行作業▽

○通史／資料

- ・昭和58年6月、通史の仕様につき検討開始。
- ・昭和59年3月9日『東京大学百年史 通史一』、同月23日『東京大学百年史 資料一』納品。
- ・昭和60年3月末日、『東京大学百年史 通史二』、『東京大学百年史 資料二』納品。

△研究活動▽

○「東京大学史史料目録」の刊行

- ・昭和58年7月、東京大学史史料目録10、「東京帝国大学五十年史史料目録」を刊行。B5判、25ページ。担当小熊伸一他。
- ・昭和59年9月、東京大学史史料目録11、「小池行松氏旧蔵史料目録」を刊行。B5判、32ページ。担当伊藤隆他。

○「東京大学史紀要」第五号の刊行

- ・昭和61年2月、東京大学史紀要 第5号を刊行。B5判、168ページ。担当小川千代子。

○学内共同研究

- ・昭和58年1月、総合図書館教官用閲覧個室計測調査。
- ・昭和58年2月より最終報告書作成に着手。
- ・昭和58年3月、工学部事務部保存書庫見学。
- ・昭和58年10月、学内共同研究「東京大学関係諸資料の保存と利用に関する予備的研究最終報告書」(B5判、34ページ)及び同「附属資料」(B5判、27ページ)を刊行、提出。

○「東大百年史編集室通信」

- ・「学内広報」の紙面を借りて5号毎に昭和58年

1月より昭和60年7月までに14回、昭和59年より通算で64回掲載。

○写真資料の整理

- ・昭和58年1月までにアルバム「東京帝国大学明治33年」、「明治41年記念」「大正8年卒業記念」「二九〇六一一九一一」「東京大学の100年」の各写真をカード化を終了。担当山口元子。

○各種史料の整理

- ・昭和58年1月、『東京大学百年史 通史一』該当分のタイプ稿について人名索引カード作成終了。担当有山智子。
- ・昭和58年10月、簿冊「備外国人教師講師名簿、明治2年～昭和2年」を複写した上、人名による五十音配列のカードによる検索手段を作成。担当小川千代子。
- ・昭和58年11月、小池行松関係文書のカード目録を作成。担当中野実他。
- ・昭和60年3月、彌永貞三氏旧蔵改革委員会資料の整理目録作成を終了。担当川上好美。

△その他▽

○資料調査・閲覧者数

- ・来訪者58年中9名、59年中11名、計20名。

○大学文書館について

- ・アーカイヴズ研究会を昭和58年1月、2月に開催。
- ・昭和58年6月、「大講堂利用計画懇談会」諸氏が見学のため来室。
- ・昭和58年10月、寺崎室長がSAA年次総会に出席。併せてミネソタ・シカゴ両大学の文書館を訪問。
- ・昭和59年1月24日、『大講堂利用計画懇談会答申』が出され、「東京大学に関する大学文書館(univ. archives)と作る」ことが可能性の1として掲げられた。
- ・昭和60年3月26日東京大学史料センターの件につき寺崎室長及び伊藤専門委員、平野総長と会見。
- ・昭和60年10月8日、「東京大学百年史編集室収集史料の措置について」、寺崎室長及び伊藤専門委員、森総長と会見。

○百年史編集室所蔵図書

- ・昭和60年9月末日現在、所蔵図書は未整理本を除き四、六五四冊、うち購入図書三、八六六冊、寄贈図書七八八冊。昭和57年12月20日以来の増加分は購入図書二九〇冊、寄贈図書一五四冊であった。

○百年史編集室長の交替

- ・昭和58年4月、土田直鎮文学部教授の国立歴史民俗博物館長への異動に伴い、寺崎昌男教育学部教授が新たに百年史編集室長に就任した。

○訃報

- ・元百年史編集委員会小委員会委員、名誉教授井上光貞氏は昭和58年2月27日御逝去になりました。享年六十五。同氏は昭和四十九年七月よりご停年まで百年史編集委員会委員をつとめられ、百年史編集の企画、百年史編集室の開設等に尽力されました。謹んで哀悼の意を表します。
- ・元百年史編集委員会小委員会委員、元史料編纂所長彌永貞三氏は昭和58年12月30日御逝去になりました。享年六十八。同氏は昭和四十九年七月よりご停年まで百年史編集委員会小委員会委員をつとめられ、百年史編集の企画立案、百年史編集室の開設等に尽力されました。謹んで哀悼の意を表します。
- ・元百年史編集委員会小委員会委員、名誉教授安藤良雄氏は昭和60年5月6日、御逝去になりました。享年六十七。同氏は昭和49年7月よりご停年まで百年史編集委員会小委員会委員をつとめられ、百年史編集の企画立案、百年史編集室の開設ならびに、写真集『東京大学の百年』

編集・出版に尽力されました。謹んで哀悼の意を表します。

- ・元百年史編集委員会専門委員、元教育学部教授仲新氏は昭和60年8月7日御逝去になりました。享年七十二。同氏はご停年後の昭和49年7月から御逝去時まで百年史編集委員会委員を勤められ、百年史編集の企画、百年史編集室の開設等に尽力されました。謹んで哀悼の意を表します。

○百年史編集室構成員 昭和60年7月現在

- 室長 寺崎 昌男(教育学部教授)
- 専門委員 稲垣 栄三(工学部教授)
- 伊藤 隆(文学部教授)
- 益田 宗(史料編纂所教授)
- 護 雅夫(学外)
- 土田 直鎮(学外)
- 酒井 豊(青山学院大学助教授)
- 中野 実(常勤)
- 小川千代子(常勤)
- 柴崎 力栄(青山学院大学講師)
- 山口 元子
- 前田 一男(日本学術振興会奨励研 究員)
- 田辺 久子(青山学院大学講師)
- 小熊 伸一(久里浜看護学校講師)

編集後記

百年史編集室が発足してすでに十年余りとなった。紀要も本号で第5号、主たる業務である「東京大学百年史」の刊行は半ばをすぎるまでにこぎつけた。今回はこの十年余りの活動をふりかえり「百年史編纂と大学文書館」と題する特集を組んでみた。これ迄の百年史編集室の活動に関わって下さった諸先生には様々な角度からの考察を加えていただき、また活動の実務にたずさわった者はその日常業務の集積を報告しようというのが編集上の狙いである。百年史編集室の今後の展望を拓く一助となるならば、望外の幸せである。

(小川千代子)

梶田 明宏

野口 貴代

米田 俊彦

薄 久代

執筆員 館 昭(奈良教育大学助教授)

三谷 博(学習院女子短期大学助

教授)

羽田 貴史(福島大学助教授)

狐塚 裕子

新谷 恭明(九州大学講師)

照沼 康孝(文部省)

古屋野素材(明治大学講師)

季武 嘉也(東京大学助手)

清水 康幸(財)野間教育研究所

員)

室 友 梅澤ふみ子(東京大学助手)